

産学連携活動の取り組み

① 企業からの技術相談

○技術開発の課題を研究で解決

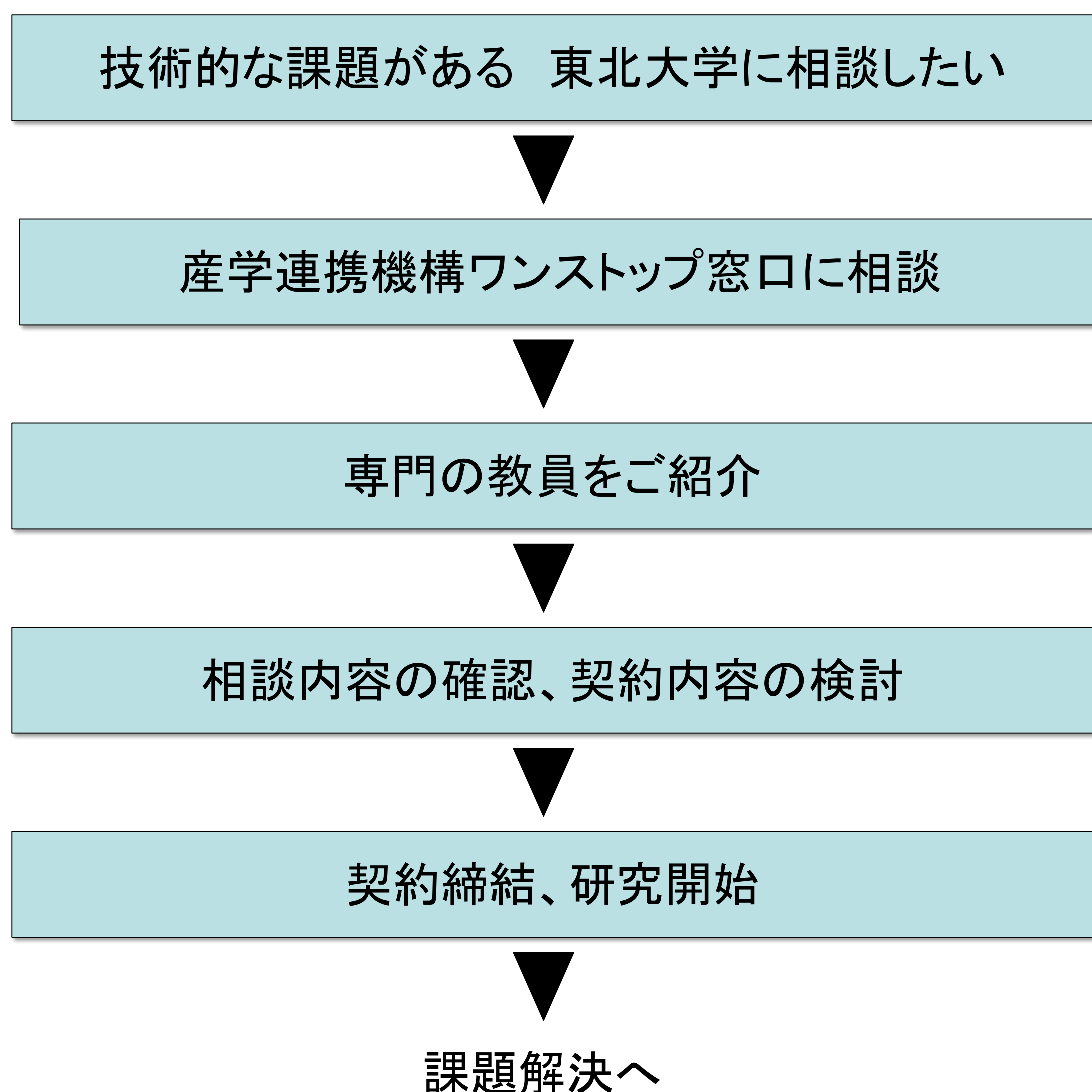
企業の方からの技術的な相談を受け付けています。相談内容に応じて専門の教員をご紹介します、相談対応致します。

研究内容やご希望に合わせた研究契約を締結し、企業の課題解決に共同で取り組みます。契約に際し、産学連携コーディネータがサポートします。

○研究契約メニュー

- 学術指導** 技術指導・コンサルティングで企業の活動を支援します。
- 受託研究** 企業から委託を受けた研究を実施し、成果を委託者に報告します。
- 共同研究** 本学教員と企業の研究者が共通の研究課題に共同で取り組みます。企業から研究員を受け入れて研究を行うこともできます。
- 共同研究講座/部門** 共同研究の実施において、2～5年間研究を行う講座/部門を設置することができ、研究内容や民間企業等の名称を付けることができます。(2013.4～)

○技術相談のフロー



当機構のワンストップ窓口をご活用ください。

② 研究成果のPR活動

○研究シーズ集

研究成果を産業界で活用頂くことを目的に、研究シーズ集をWEBで公開するとともに、冊子を発行しています。



<http://www.rpip.tohoku.ac.jp/seeds>

共同研究等のテーマ探索にご活用ください。

収録シーズ(日本語)
WEB: 約400件
冊子: 284件



○イノベーションフェア

企業と研究者の出会いの場として大規模な研究展示会を年に一度開催しています。ブース展示、研究プレゼン、デモや実演を行います。平成27年12月9日(水)



③ 組織的な連携活動

23組織と研究協力協定を締結し、研究開発、人材育成等、相互協力が可能な全ての分野において組織的な連携を行っています。

○組織的連携活動の例

1. 共同研究テーマの探索
2. 寄附講座の開設
3. 全学的なコンサルティング支援
4. 共催イベントの実施

④ 産学連携の実績

○2014年度の知的財産及び研究契約実績

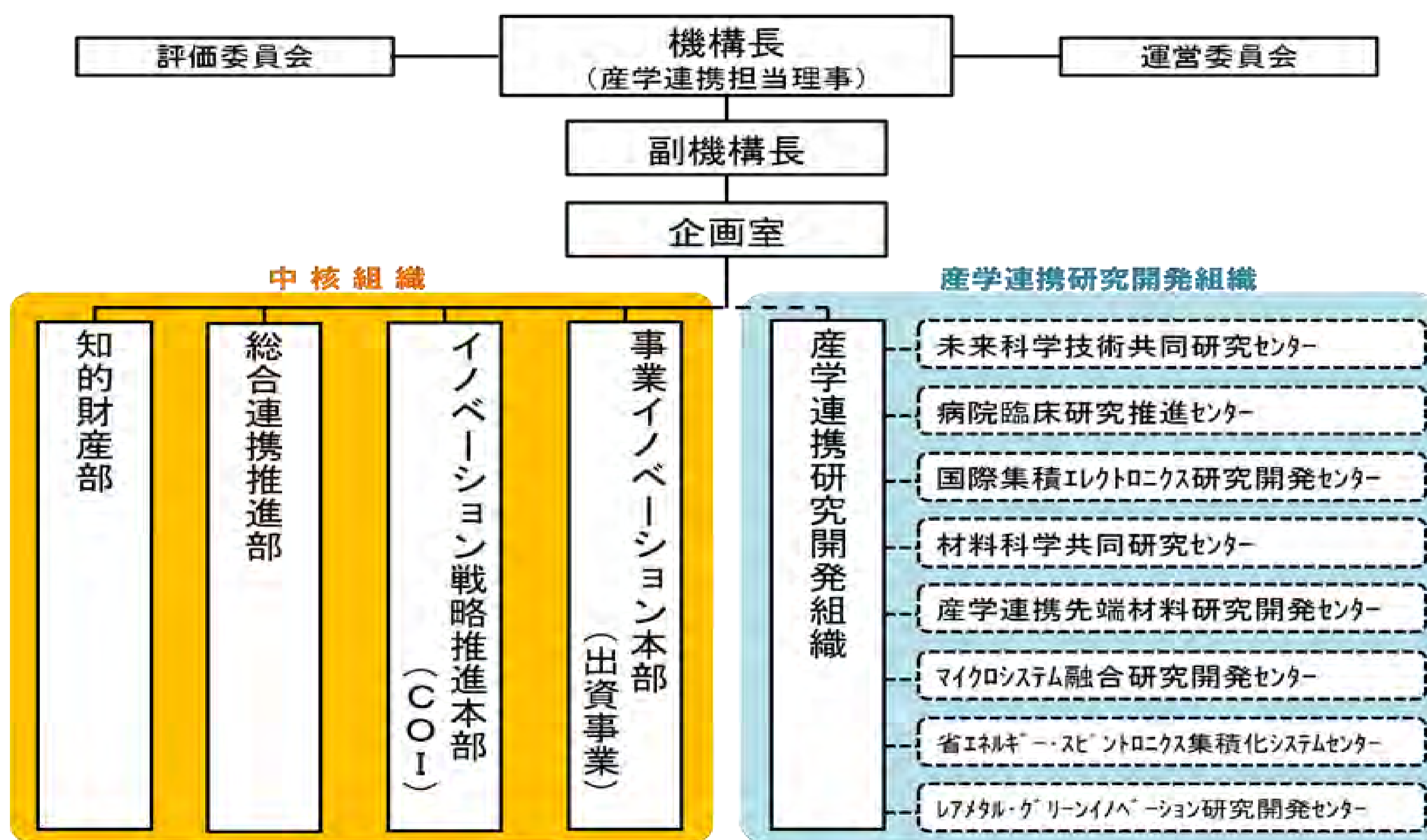
発明届出(件)	出願件数(件)
446	641

項目	件数(件)	金額(千円)
共同研究	974	3,548,835
受託研究	692	11,140,320
学術指導	205	111,292

東北大学 産学連携機構

1. 組織体制

- 機構の運営にあたっては、中核組織と産学連携研究開発組織が有機的に連携し、本学の研究成果の社会実装を図ります。



2. 企業との連携拠点

- 各研究室と密接に研究を進めるため、企業が入居できるオープンラボスペースを備えた共同研究センターやインキュベーション施設を提供します。



未来科学技術共同研究センター(NICHe) 本館



NICHe 未来情報産業研究館



NICHe 未来産業技術共同研究館



レジリエント社会構築イノベーションセンター (青葉山新キャンパス)



国際集積エレクトロニクス研究開発センター



産学連携先端材料研究開発センター (MaSC)



臨床研究推進センター



レアメタル・グリーンイノベーション研究開発センター



西澤潤一記念研究センター